

取扱説明書

ご使用前に必ず、取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

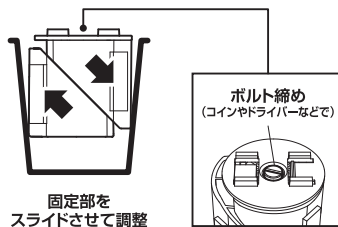
本体の取付

● 車両のドリンクホルダーにつける場合

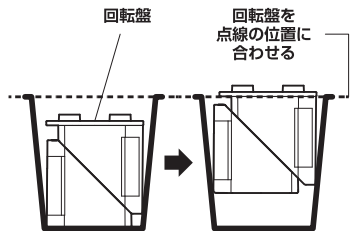
1. 固定部と車両のドリンクホルダーが接する部分に付属のスペーサー・スポンジを貼付けて、ドリンクホルダーに挿入します。
※後付けのドリンクホルダーには取付けしないでください。



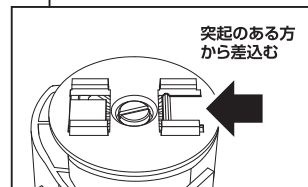
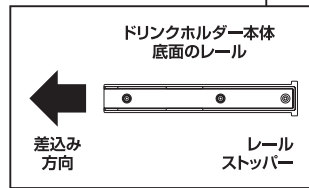
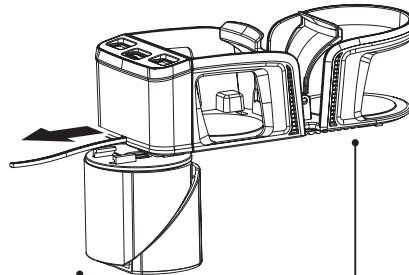
2. 固定部をドリンクホルダーにフィッティングさせて、ボルトを締めてください。固定部と車両のドリンクホルダーのガタつきが無ければ固定部の取付けは完了です。



※ 固定部は、回転盤が下図の点線位置より落ちないように設置してください。設置する車両のドリンクホルダーが深く固定部が落ち込む場合、ドリンクホルダー本体を取付けできません。



3. ドリンクホルダー本体を固定部に取付けて設置完了です。ドリンクホルダー本体の回転・スライドで好みの位置に調整できます。



● ステアを使う場合

1. 車両の傾斜のない水平なエリアから取付けたい場所を選びます。
2. 設置場所を中性洗剤などできれいに拭取り、ステアのみを付属の粘着テープで固定します。固定後、無荷重の状態ですら24時間放置してください。

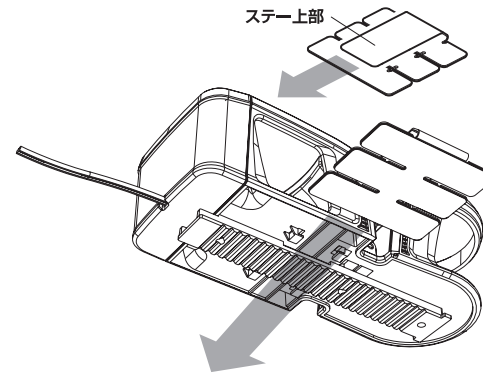
● 以下の場所へは貼付けできない場合があります。

- ・布地や塗表面、フィルム加工、粗めのシボ表面仕上げなどの場所
- ・特殊コーティングされ粘着が効かない場所
- ・急曲面や湾曲した場所
- ・指で押すと変形するような柔らかい場所
- ・段差のある場所

粘着テープ貼付け注意事項

- 粘着テープの貼付けの際は、貼付け面のホコリ・油分などを中性洗剤で拭取り完全に乾かしてから貼付けてください。また、皮革・布地には貼付けできません。
- 粘着テープは、粘着強度が安定するまで約24時間かかります。それまでは、負荷や衝撃を与えないでください。また貼直しは粘着力が低下しますので、絶対にしないでください。
- 車種によっては粘着テープ貼付け部分が多少変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- エアバッグの装備箇所には取付けしないでください。
- 運転の妨げになる箇所には取付けしないでください。
- 悪路では本体を貼付けステアから外してください。走行振動で落下する恐れがあります。
- 貼付けステアの角度は何度も変更しないでください。ステアが折れる場合があります。

3. ステア上部を本体ホルダー部のレール側面へ差込むように固定して設置完了です。



ステアの差込み方向はどちらからでも可能です。設置場所に合わせて差込み方向を決めてください。

USBポートでの充電について

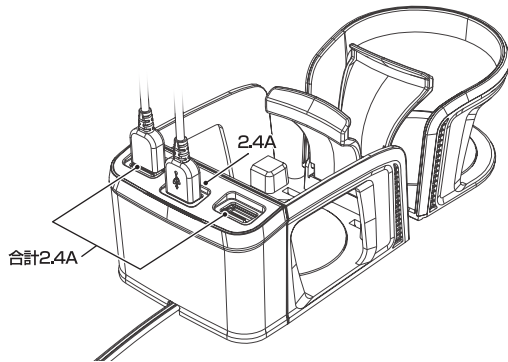
- 本製品のカーチャージャー部を、アクセサリソケット(シガーライターソケット※以下省略)に差込んでください。

【取付け前に必ず通電確認を行ってください。】

- アクセサリソケットの汚れ、ホコリを取除いてください。
 - 車のエンジンをかけた状態で本製品を車のアクセサリソケットの奥までしっかりと差込んでください。この時本製品の通電表示LEDがブルーに点灯します。
- ※アクセサリソケットに差込んでからエンジンをかけますと、始動時の一瞬のバッテリー電圧の変化により、正常に作動しない場合があります。
- ※使用中に通電表示LEDが消灯した場合は、ショート等の不具合が考えられます。その場合、本製品をアクセサリソケットから抜き、汚れやホコリがないか確認した後、再度アクセサリソケットに差込んでください。

- ご使用になるUSB機器の電源をOFFにしてください。
- 使用するUSBコードとUSB機器を接続してください。
- 本製品のUSBポート(スライド蓋は開けてください)に使用するUSBコードを差込みます。
- USB機器の電源をONにします。
- 充電完了後は本製品から接続機器およびUSBコードを外してください。
- 本製品を使用しない時はアクセサリソケットから抜いてください。

- ※充電状態は機器側でご確認ください。一部機種によっては本製品での充電中、電池レベルが変化しない場合があります。その場合は一度接続機器の電源を切り、再度電源を入れ直してご使用ください。
- ※ほとんどのスマートフォンは接続後すぐに使用が可能です。一部動作が安定しない機種もありますので、5分以上待ってからスマートフォンの電源を入れてください。
- ※3台同時充電の場合、端末の組合せや端末の状態により、充電できない場合があります。その際は1台のみで充電を行ってください。また3台同時充電の際にICの温度センサーによる保護回路が働いた場合、自動的に充電が止まる場合があります(通電LED消灯)。その際はしばらく時間が経過し、内部基板の温度が下がりましたら自動的に充電を開始します(通電LED点灯)。
- ※USBポート内には結露の水などが入らないよう取扱いに注意してください。水滴などが入りますと故障の原因となります。



△ 警告・注意

- △警告: 本製品の分解・改造は危険ですので絶対に行わないでください。また、分解・改造された製品について当社では責任を負いかねます。
- △警告: 走行中、運転者によるスマートフォン等の操作は法律で禁止されています。必ず車を安全な場所に停車してからご使用ください。
- △警告: 安全のため、次の場所には取付けしないでください。■エアバッグの作動・効果の妨げになる場所 ■運転の妨げになる場所 ■突起物として危険を生じうる場所 ■強い衝撃が加わる場所
- △警告: 車のアクセサリソケットにホコリやゴミなどが入ったまま使用しないでください。通電不良や火災の原因となります。
- △警告: 本製品を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。感電や故障の原因となります。
- △注意: 本製品を車のアクセサリソケットに長期挿入したままにしている車のシガーライター機能が正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。
- △注意: 車のキーを抜いてもアクセサリソケットへ通電している車種は(バッテリー上がり)の原因となりますのでご注意ください。またエンジンを停止した状態で使用しないでください。(バッテリー上がり)の原因となります。
- △注意: アクセサリソケットに本製品を差込んだまま回転させないでください。故障の原因となります。
- △注意: 本製品を外す際はアクセサリソケット部を押さえずに抜いてください。乱暴な取付け・取外しは故障や破損の原因となります。
- △注意: ご使用になる前に本製品のカープラグがアクセサリソケットに確実に挿入されているか確認してください。走行中の振動や、本製品に接続している電装品の荷重によって本製品のカープラグが車のアクセサリソケットから外れる場合があります。走行前には必ずプラグがしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。
- △注意: 充電直後はプラグ部分が高温になる場合がありますので取扱いには注意してください。
- △注意: 本製品を取付ける際はフィンカーバーやシフトノブ、スイッチ類の操作に影響がないかを確認し、正しく取付けてください。
- △注意: 本製品を直射日光の当たる場所や高温になる場所で保管しないでください。
- △注意: 炎天下において車内温度が高温(70℃以上)になりますとドリンク類などの収納物の荷重で本製品が変形する恐れがあります。収納物を置いたまま取置しないでください。
- △注意: 本製品を固定後、車のシートをスライドするなど車両側の可動部分に干渉する場合があります。事前にスペースを確認して干渉しないよう取付けてください。
- △注意: 本製品に飲物容器を収める際は収納を乱雑に行わないでください。固定部の緩みや本体破損の原因となります。
- △注意: 飲物容器が出入れにくい場合は車を安全な場所に停車して本製品を手で押さえずに出入れを行ってください。
- △注意: 乗り降りの際にぶつかるとすると保持している容器の中身がこぼれ火傷などの危険性がご座います。十分ご注意ください。
- △注意: 本製品を貼付け後は無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- △注意: フタのない飲物容器、特殊なサイズや形状の飲物容器は収納しないでください。
- △注意: 走行・使用状況により、飲料がこぼれ出したり飲物容器など収納物が落下する場合がありますので十分ご注意ください。
- △注意: 粘着テープ貼付けの際は貼付け面のホコリ・油分などを中性洗剤などで拭取り完全に乾かしてから貼付けてください。
- △注意: 粘着テープは粘着強度が安定するまで約24時間かかります。それまでは負荷や衝撃を与えないでください。また貼直しは粘着力が低下しますので貼付け位置をよくご確認の上位置を決めて貼付けてください。
- △注意: 充電しながら通話やアプリの使用は接続端末の発熱の原因になりますのでそのような使用方法はお控えください。
- △注意: 端末の電源ボタンを長押しして初期画面が立ち上がらないほど放電された場合は本製品で初期充電出来ない場合があります。
- △注意: USBポート内には結露の水滴など入らないよう取扱いに注意してください。水滴などが入りますと故障の原因となります。
- △注意: コードをねじりつら無理な角度で引っ張らないでください。コードに過度な負担がかかると断線や破損の恐れがあります。またコードはシートやドアの動作に干渉しないよう設置してください。
- △注意: コードを束ねたままの使用はお控えください。コードが発熱する場合があります。
- △注意: 本製品の使用による接続機器の故障・動作・合機メモリ等の消失、及び通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的補償については当社では責任を負いかねます。必ず各種メモリの控えを取ってからご使用ください。
- △注意: フェリシット機能を使用中は本製品の接続はお控えください。万一、サービス利用中に不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- △注意: 本製品には小さな部品が含まれます。口に入れると窒息などの危険がありますので幼児の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- △注意: 商品に品質不良があった場合の保証は現品交換のみとさせていただきます。なお、商品が無い場合は保証の対象となりません。
- △注意: 本パッケージ・取扱説明書に記載されている警告・注意などを守らない場合や誤った取付け、ご使用された際の事故・故障・破損などにつきましては当社では一切の責任を負いかねます。
- △注意: 異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談センターへお問い合わせください。

ヒューズの交換方法

